学校番号	１００１

令和８年度　芸術科　美術工芸

教科	芸術	科目	ファインアート Ⅰ	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	資料プリントなど適時配布						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

絵画表現と立体表現、それぞれの分野を学び、制作をおこなうことで自分の表現方法の適性を知り、最後にどちらかを選択して大作にチャレンジしてもらいます。作品完成時や制作過程において合評を実施し、相互に作品鑑賞をすることで他者の作品の良さに気づく感性も磨きます。

2　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）　対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

（２）　造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

（３）　主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期・後期	絵画(油絵)	「静物画・ナイフで描く」	a: 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、色や質感などの表現を工夫し、主題を追求して創造的にあらわしている。 b:対象をよく観察してモチーフを感じ取り、形や色、構図、材料や用具の特性について考え、創造的な表現の構想を練っている。 c:主体的にモチーフの形や色の特徴を捉え、表現の創造活動に取り組もうとしている。	作品	作品 アイデアスケッチ	作品 ふりかえりシート
		「自己をあらわす」	a:意図に応じて材料や用具を選択し、その特性を生かすとともに、表現の形態や方法を工夫し、主題を追求して創造的にあらわしている。 b:自己を見つめ、感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、単純化や省略、強調、材料の質感や量感を生かした表現などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 c:主体的に自己を見つめ、感じ取ったことや考えたことをもとにした表現の創造活動に取り組もうとしている。	作品	作品 アイデアスケッチ	作品 ふりかえりシート

		「想像した世界を描く」	a: 意図に応じて材料や用具を選択し、その特性を生かすとともに、表現を工夫し、主題を追求して創造的にあらわしている。 b:夢や想像、自己を見つめ感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成し、形や色、構図などについて考え、イメージを組み合わせるなど創造的な表現の構想を練っている。 c:主体的に夢や想像、自己を見つめ感じ取ったことや考えたことなどをもとにした表現の創造活動に取り組もうとしている。	作品	作品 アイデアスケッチ	作品 ふりかえりシート
	立体	「立体表現」 モチーフスケッチ 段ボールや針金など素材を活かした立体表現	a:モチーフを様々な角度からスケッチし対象物への理解と立体感を掴む。モチーフの形を自分なりに消化して構成していく。 b:道具を効果的に使い、針金による表現の可能性を活かそうとする。 c:他者の作品や自分の作品について造形的な意見を述べられる。	制作途中の作品 作品	ワークシート エスキース	ワークシート 活動の様子 ふりかえりシート
	発展	「大作にチャレンジ」 様々な表現方法の中から、最も自己の表現したい題材と技法を選び制作	a:形や色彩、材料や光などの性質やそれらの造形的特徴について理解を深めている。 b:意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに表現方法を工夫して主題を追求している c:主体的に創造的に取り組み、新たな気づきや視点を表現に組み入れながら、最後まで粘り強く制作している。	制作途中の作品 作品	ワークシート エスキース	ワークシート 活動の様子 ふりかえりシート
	鑑賞	・様々なジャンルの絵画作品の鑑賞 ・完成作品の発表	c: 他者の作品に対し、造形的な良さや美しさ、作者の心情や意図、文化的背景などを読み取り、言葉にする。	ワークシート	ワークシート	ワークシート ふりかえりシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度